

無料法律相談

をいたします

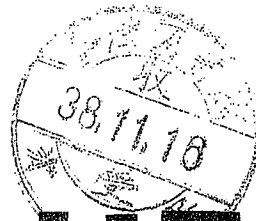
12月6日

午前10時から午後3時まで
場所 市役所休養室
弁護士会、人権擁護委員会、
法務局、会津若松市

会津若松市

市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可



158号

昭和38年11月15日発行

発行所 会津若松市
発行人 桜木幸次
編集 広報係
定価 5円

毎月1日・15日発行



明りの暮

農村の姿を知るには、農村婦人を知らなければ
真の農村を知ることにはできないとまでいわれるほど、最近の農村婦人の活躍はめざましいものがあります。ここ東神指部落のおかあさんたちで組織

している「白梅グループ」の活躍は、会津の農村を代表するもののひとつでありましょう。このグループは47人のおかあさんたちで組織されており、今年で11年間も地味に活動してきました。主な活動は食生活改善運動と、環境衛生の向上に

明るい、住みよい
農村造りを進める

白梅グループ

をわづらう人の多かったこの部落も、最近はぐっと少なくなったとのことです。またハエ、カの撲滅運動もこの白梅グループの活躍としてみのがすことはできません。部落こぞって月に一度消毒を行ない、たえず環境衛生には深い関心を示しているのです。

この「白梅グループ」は月に一度の会合を開いて、たえず新しい農村づくりを語りあいます。文化的な明るい農村をきずきあげるため、今日もなおかあさんたちは料理の講習にはげむのです。

写真＝料理講習会で腕をふるうお母さんたち

催し案内

陸上教室

一月十六日・十七日の二日間、陸上競技場において青少年陸上教室が開かれる。これは会津陸上競技協会が主体となり、勤労青少年連に陸上競技を指導するものです。一般青少年はもとより中学生も歓迎いたします。

高校美術展

十一月二十四日から二十六日までの三日間、市民館において、市内高校連合美術展が開催されます。参加校は五校、およそ五十点の出品作品が展示されます。

市営住宅入居者公開抽せん

十一月二十六日午前九時三十分から市民会館において、市営住宅入居者公開抽せんを行います。これは申込者の中から選考の基準によってクラス別にわけられ、抽せん番号をつけ、それによって抽せんを行なうものです。

歳末たすけあい運動に御協力下さい

12月1日▷12月25日

みんなで明るいお正月が迎えられるよう、市民のみなさまひとり、ひとりのささやかな善意を期待したいものです。

みなさんの贈物は市福祉事務所をとおして市内の福祉施設などに配分されるのです。

観光と市民生活

三千五百人の市民の支えに

今年の六月、観光基本法がつくられ、国は一層積極的に観光政策をおし進めることになりましたが、本市の観光はどういう姿にあるか—観光と市政、市民生活との結びつきなどを、みてみましょう。

年間の観光収益は

約十八億六千万円

昨年度実施した観光客調に泊り、みやげ品を買い、査によりますと、一年間にというように、いろいろな本市を訪れた観光客は、百形で市内の、観光に関連する三十万人にのぼり、観光消費の業種の売り上げとなり、費額は、約十八億六千万円 収益をもたらししているわけに達しています。これらは、本市の産業別人口は国鉄やバスを利用し、旅館 三十七年度で約四万四千名

十一月四日、午後一時 二百六十六万五千円、まから市議会臨時会が開か た選挙費として衆議院議決されました。提出議案は、議員総選挙並びに最高裁判津若松市才入・才出追加 所裁判官国民審査費の二

予算、	二百二十
会津若	七万八
松市自	千円。

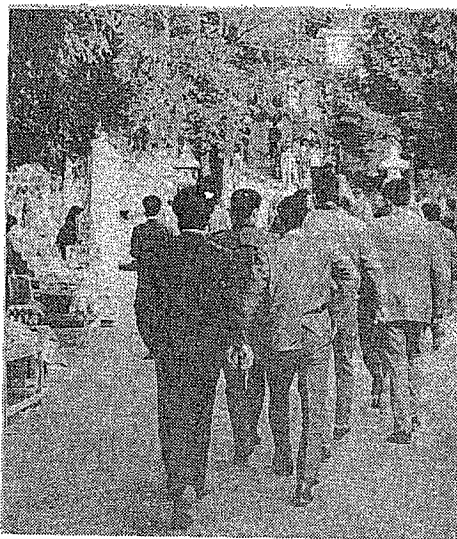
林道・自動車学校の拡充など決る

また、市営自動車学校の新しく第二コースを造る施設費として、二百万円が提出されま

支出のおもなものは、整備 した。

林道笹山線開設事業費の

となつていますが、そのうち、卸、小売業、製造業、サービス業、運輸通信業の従事者は約二万九千名で、その一〇〜一二パーセントにあたる約三千五百名の人々が、直接観光事業で収入



写真—観光客でにぎ合う飯盛山

十一月三日の文化の野に指導の手をさしのります。日、社会教育の活動家として、日夜活躍しておられた先生は、社会のおとれる藤井先生に、晴れの会教育に寄与すること大しよりや市民文化功労賞が授与さでありました。

永い教員生活の経験を生かして、子供会育成に、婦人学級、青年学級など社会教育の広い分野など社会教育の広い分野

藤井市馬先生

先生は各種行事の講師 ちから人

明るい社会造りに貢献して

市民文化功労賞をうけた

最近では老人クラブを結成し理想的な運

気を得してお

を得、その所得を中心にして生活しているのですが、このほかに間接的な形で観光事業が潤している分野をふくめる、本市の観光事業は、中小企業や農業の施策の支えになつて、市民の生活を

市税のかたちで市政の発展にむすびつき、市の貴重な財源として、学校を建て直れら観光客の流動調査やア

本市の立地条件から目下集計を急いで、観光面の発展は今後も大きいものと予想されてお後の観光行政を進めるうえで、道路網の整備、観光資源の開発と施設の充実、健全なレジャー消費が

今後に期待される観光行政

観光客は年々増える一方

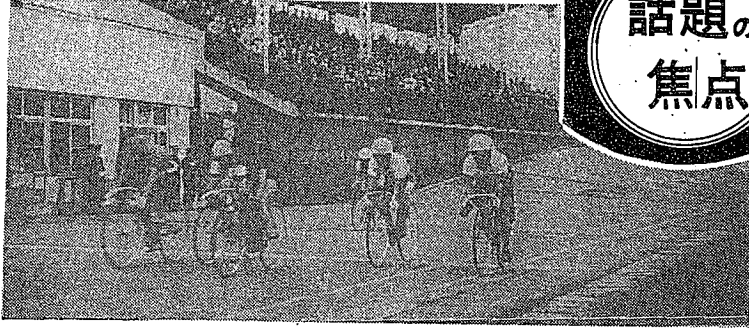
本市を運んだ動機など九項です。

広場

写真コンクール作品募集

- 応募規定—
- 1 現に会津若松市に居住しておられる方
 - 2 題材は今年1年間の市政全般に関してのできごと
 - 3 作品は 白黒、4切、1人何点でも応募できます
 - 4 締切 昭和39年1月10日
 - 5 1等5千円、2等3千円、3等2千円 このほかに市長賞、佳作賞、参加賞があります
 - 6 発表 昭和39年2月市政だより紙上
 - 7 送り先 会津若松市役所秘書課広報係

さまざまな話題を呼んで11月11日を最後に廃止された県営会津競輪は、総売上額56億7百万円で入場者はのべ97万7千人。14年間の収益は3億5千万円となり、市では2億6千万円の配当を受け、小・中学校や市営住宅の建設、市民会館建設の返済などをまかなったドル箱だけに、競輪ファンや関係者から惜まれています。



話題の焦点

昭和38年度優良子供会の表彰と子供会指導者の顕彰式が11月10日午前10時から市民会館で行なわれました。優良団体は努力(門田)、仲よし(小田)、若草(当麻町)、つくし(七日日)、香塩(大戸)、蚕養町一丁目、かりがね(高野)、牛ケ墓(一箕)の各子供会8団体で優良指導者として10名が表彰されました。

十月二十九日までの五十三十九件の質問がありました。一会場を通して、土木関係の苦情や要望が最も多く、九十二件。このうち道路の舗装整備、側溝の問題などきめのこまかい質問がありこれに対して担当課長から具体的な解答が行なわれました。

次いで多いのが農政面で六十八件を数え、特に畜産の振興を計る食肉センターの内容についてなど、新しい農政事業に関心が高かったようです。衛生関係は全般を通じて捨ててはだいたいぶこまっている



写真—熱心に行われる懇談会

市政懇談会開かる

五十一会場で熱心に話合い

「動く市役所」—市政懇談会は、今年で八年目で、六月二十四日から十月二十九日までの間に市内五十一カ所の会場で、市民の方々から苦情や要望を聞くために、市長をはじめ市主脳部が出席して、活発な意見が交換されました。

市民文化祭の移動ステージ

市民文化祭の計画です。このステージでは、会津音楽協会による四重奏、おかあさん合唱団のコーラス。それに会津民謡が旧市内で行なわれているので、新市内に住んでいる方など、特に農村部の人たちは中央の会場まで来ることができないため、七日現在で予定して、会場自体が新市に移るところは、十五日午動して、この市民文化祭前十一時から東山小で、を全市の方々に、見て、四重奏曲とコーラスが、ただための、意欲的な十七日が神指小で午後一

時から民謡とゴ... 二十三日には養公民館でグリーン赤べこによるコーラスと民謡が行なわれる予定です。

という声も聞かれました。川にごみを捨てる問題はまた市民のみならずの自覚と協力がなければ完全に解決しないもので、各自の積極的な協力が望まれるわけです。

知りたこと

(問) 年末融資を受けた... (答) これから年末を控えて各企業とも資金繁忙期を迎えるわけですが、この年末融資には、各金融機関から直接借りるものと、県信用保証協会の保証を受けて金融機関から借り出すものとがあり、後者は中小企業育成として毎年実施しているもので、今年の年末融資については、今年度の融資の総額は七億円で、受付場と、語っています。

年末融資を受けたいが

申込み受付期間は十二月二十日まで。使途は年末に必要とする増加運転資金に限られ、貸付期間は六カ月以内で、貸付金額は一業者百万円以内ですが、必要に応じてはそれ以上も受付いたします。同協会では申込みを早めにして融資決定だけでも決めておいて下さいと、語っています。

市営自動車学校

いつでも入校できる

- 1. 本校は県公安委員会の指定校であり、卒業者は各種自動車の技能試験が免除されます。
- 2. 本校は全会津地区の運転免許試験場として、県公安委員会より指定されているので、入校者は卒業検定の他に毎月行なわれる公安委員会の出張試験も受けられます。
- 3. コースは完全にコンクリート舗装され、快適な教習を受けられ冬期間でも教習ができます。又既設のコースの他に、3,000坪の第2コースを12月20日頃完成します。

一 教程 (30分)	普通車	450円	小型車	400円
受検料は一教程 (30分)	普通車	700円	小型車	600円

教習時間は毎日午前8時30分から午後5時まで、年中無休です。申込用紙は市役所案内又は本校に準備してあります。写真3枚(ライカ判)、住民票と申込料200円が必要です。

今度新たに月三回試験制になり、会津で始めて検定立会が廃止になります

進められる漆器産業の合理化

一団地計画で新しい生産体制一



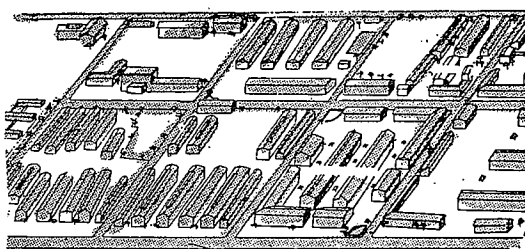
写真—11月5日の起工式

五億四千万円で建設
従業員の福祉厚生施設も

藩政以来三六〇年間、会津若松市の主要産業として発展してきた会津漆器は、いまやまったく新しい産業に生まれかわろうとしています。

会津漆器は伝統ある優雅な工芸品として高く国内外に評価されてきています。しかしこうした漆器産業も、いまや大きく転換し、新しい活路を歩んでおられます。会津漆器の近代化の動きは、今後さらに改善されて新しい時代の漆器産業へと歩むのです。

しかし家内手工業的な漆器業者が、市街地あるいは住宅地域に散在しており火災の恐れが大きく、また悪臭、騒音もはげしいという悪条件にありました。しかし最近ではこの悪条件を打開し、今後の飛躍的な発展を計るためには、漆器工場



漆器団地の完成予想図

の総合的な団地化の必要性が強くさげばれてきました。さらに家内工業的な生産工程からこの団地の完成により近代産業として企業化される漆器を目標にしたのです。

十一月五日に起工式終る

完成は昭和四十年に

そしてこの十一月五日、午前十一時から現場で山田漆器連合をはじめ関係二ヶ年で昭和四十年には立

派な団地として完成します。また従業員の福祉厚生も考えられ給食施設、運動場、防火用水兼用のプール、宿舎なども整備され、従業員が楽しく働けるよう環境の整備に重点がおかれています。

いまや会津の漆器産業は、年間三十億の生産高を示していますが、この団地の完成により日本の漆器界をリードするものと関係方面に大きな話題をよんでおられます。

シフテリア、流感の流行期になりました。十一月下旬から三月にかけては予防にとめて頂きたいものです。

シフテリアは最近の傾向として幼児から（生後六カ月から六歳ごろまでがもっとも危険）高い年齢層に移ってきています。

またインフルエンザは、カゼそのものより肺炎、気管支炎をおこし、幼児や老人など抵抗力の弱いものが死亡しています。

症状は四十度前後の高熱と食欲不振、セキ、鼻水、クシャミもでます。また目は充血し、手足の関節や腰の痛みもあります。これは全国的にみても、当り年といわれ、（四年ごと）に流行期があるといわれます。予防に力を入れていきます。

シフテリアの流行期です。予防はやはり注射で。現在は市では各地区にシフテリアの予防接種を行っています。おいてインフルエンザの予防接種を行なっておりますので忘れずに受け下さい。接種すればインフルエンザといえども容易に予防できるのです。おきたいものです。

おとしよりに健康診査を実施します

月日	曜	時	刻	場	所	月日	曜	時	刻	場	所
11.25	月	前	10.00~12.00	町北公民館	高野公民館	11.28	木	前	10.00~12.00	一箕公民館	湊中学校
		後	1.30~3.00					後	1.30~3.00		
11.26	火	前	10.00~12.00	門田公民館	大戸公民館	11.29	金	前	10.00~12.00	神指出張所	東山公民館
		後	1.30~3.00					後	1.30~3.00		
11.27	水	前	10.00~	会津若松保健所		11.30	土	前	10.00~12.00	会津若松保健所	
		後	3.00								

◎おとしよりの健康診査を実施します。おとしよりの健康診査は、おとしよりの健康診査を実施します。おとしよりの健康診査は、おとしよりの健康診査を実施します。